

# 大宮南小スタンダード

Omiyaminami elementary school standard



## 学校教育目標 心もからだも健康な子

- ⑦ みんな明るく元気な子
- ⑧ なかよく助け合い努力する子
- ⑨ みずから学び創造する子
- ⑩ コミュニケーションを大切にする子

「大宮南小スタンダード」は、子どもたちが互いに気持ち良く学校生活を送るため、学習規律と生活規律について具体的な取組をまとめたものです。子どもたちが豊かな社会生活を送るうえで大切なことを身に付けていくためには、学校・家庭・地域等が育てたい子ども像を共有し、一緒に育てていくことが大切です。ご家庭でも、このリーフレットをもとに子どもたちに言葉をかけてくださいますようお願いいたします。

# さいたま市立大宮南小学校

# がくしゅう 学習

## ただ しせい 正しい姿勢



- 背筋をのばし、ひじは机につかないようにしましょう。
- 名前を呼ばれたら、「はい」としっかり返事をしましょう。
- 授業の始めと終わりには、心を込めてあいさつしましょう。

## はな かた き かた 話し方・聞き方

- 話している人の方に体を向け、目を合わせて聞きましょう。
- 人が話しているときには、静かに最後まで聞きましょう。
- 聞く人に伝わる声の大きさを考えながら話しましょう。



## がくしゅうじゅんび 学習準備

- 学習に必要なものだけ持ってくるようにしましょう。
- 自分の持ち物にはしっかりと名前を書きましょう。



### 【学習用具】 (1～4年生の筆箱は箱型を推しよう)

- ・ 鉛筆 (濃さは学年に応じて) 5本程度 ※家でけずっておく ・ 名前ペン ・ 赤 (赤青) 鉛筆
- ・ 消しゴム ・ 定規 (2年生以上) ・ タッチペン (タブレットケースにいれる)

その他、学年に応じて必要なものもあります。

# せいかつ 生活

## すてきなあいさつ

- 自分から進んで気持ちのよいあいさつをしましょう。

### 【会しゃく】「軽くおじぎをすること」

大きな声を出せない場面や何度も同じ人に会ったときにします。  
相手への心づかいを表す動作です。



### 【食事のあいさつ】「いただきます」「ごちそうさま」

食材と給食にたずさわるすべての人に感謝の気持ちをこめて  
言いましょう。



- 給食は感謝の気持ちを忘れずに、食べよう。



## ことば ていねいな言葉

○時と場所を考<sup>かんが</sup>えて、相手<sup>あいて</sup>にふさわしい、ていねいな言葉<sup>ことば</sup>づかいをしましょう。

※目上<sup>めうえ</sup>の人<sup>ひと</sup>と話す<sup>はな</sup>ときには、「～です。」「～ですか。」などていねいな言葉<sup>ことば</sup>で話<sup>はな</sup>しましょう。

○悪口<sup>わるぐち</sup>やきたない言葉<sup>ことば</sup>など、人<sup>ひと</sup>を傷<sup>きず</sup>つける言葉<sup>ことば</sup>は絶対<sup>ぜったい</sup>に使<sup>つか</sup>わないようにしましょう。

## ふくそう み 服装・身だしなみ



○くつや上<sup>うわ</sup>ばきはかかとをふまないではきましよう。しまうときは、かかとをふちにそろえてしまひましよう。

○校内<sup>こうない</sup>では名札<sup>なふだ</sup>を必<sup>かなら</sup>ずつけましよう。

○ハンカチ・ティッシュはいつも身<sup>み</sup>に付<sup>つ</sup>けましよう。

○体育<sup>たいいく</sup>や学<sup>がく</sup>習<sup>しゅう</sup>時<sup>じ</sup>、外<sup>そと</sup>で遊<sup>あそ</sup>んだり活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>したりする時<sup>じ</sup>は赤<sup>あか</sup>白<sup>しろ</sup>帽<sup>ぼう</sup>子<sup>し</sup>をかぶ<sup>かぶ</sup>りましよう。

○給<sup>きゅう</sup>食<sup>しょく</sup>の時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>は、エプロン、ぼうし、マ<sup>み</sup>スクを身<sup>み</sup>につけよう。

○決<sup>き</sup>められた服<sup>ふく</sup>装<sup>そう</sup>で体<sup>たい</sup>育<sup>いく</sup>をしよう。



## がっこう きょうしつ きれいな学校・教室

○自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>のものには名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>を書<sup>か</sup>き、使<sup>つか</sup>ったものは元<sup>もと</sup>の場<sup>ばしょ</sup>所<sup>もど</sup>に戻<sup>もど</sup>しましよう。

○ロッカーや道<sup>どう</sup>具<sup>ぐ</sup>箱<sup>ばこ</sup>は使<sup>つか</sup>いやすいように整<sup>せい</sup>理<sup>り</sup>整<sup>せい</sup>とんしましよう。

○掃<sup>そう</sup>除<sup>じ</sup>はみん<sup>みん</sup>なで協<sup>きょう</sup>力<sup>りき</sup>して行<sup>おこな</sup>おう。

○身<sup>み</sup>の回<sup>まわ</sup>りを整<sup>せい</sup>理<sup>り</sup>し、机<sup>つくえ</sup>をきちん<sup>なら</sup>と並<sup>なら</sup>べましよう。



### きょうしつ いどう 【教室の移動】

- ・廊<sup>ろう</sup>下<sup>か</sup>や階<sup>かい</sup>段<sup>だん</sup>は、右<sup>みぎ</sup>側<sup>がわ</sup>を静<sup>しず</sup>かにあ<sup>あ</sup>るま<sup>ま</sup>歩<sup>ある</sup>きましよう。
- ・教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>を移<sup>い</sup>動<sup>どう</sup>する時<sup>とき</sup>は、並<sup>なら</sup>んであ<sup>あ</sup>るま<sup>ま</sup>歩<sup>ある</sup>きましよう。
- ・ベラ<sup>おく</sup>ンダ<sup>じょう</sup>や屋<sup>とく</sup>上<sup>べつ</sup>、特<sup>とく</sup>別<sup>べつ</sup>教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>や他<sup>た</sup>の教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>に入<sup>はい</sup>ら<sup>ら</sup>ないよう<sup>よう</sup>にしましよう。

### えいせいめん 【衛生面】

- ・外<sup>そと</sup>から戻<sup>もど</sup>った時<sup>とき</sup>、給<sup>きゅう</sup>食<sup>しょく</sup>前<sup>まえ</sup>など<sup>かなら</sup>は必<sup>て</sup>ず手<sup>あ</sup>を洗<sup>あら</sup>い<sup>い</sup>ましよう。
- ・トイ<sup>つか</sup>レは次<sup>つぎ</sup>に使<sup>つか</sup>う人<sup>ひと</sup>のこ<sup>こ</sup>とを考<sup>かんが</sup>えて、き<sup>きれ</sup>い<sup>い</sup>に<sup>に</sup>使<sup>つか</sup>い<sup>い</sup>ましよう。

### やす じ かん 【休み時間】

- ・昇<sup>しょう</sup>降<sup>こう</sup>口<sup>ぐち</sup>や昇<sup>しょう</sup>降<sup>こう</sup>口<sup>ぐち</sup>前<sup>まえ</sup>、階<sup>かい</sup>段<sup>だん</sup>、ろ<sup>ろ</sup>う<sup>か</sup>下<sup>か</sup>、給<sup>きゅう</sup>食<sup>しょく</sup>室<sup>しつ</sup>付<sup>ふ</sup>近<sup>きん</sup>で遊<sup>あそ</sup>ば<sup>あ</sup>ないよう<sup>よう</sup>にしましよう。
- ・ボ<sup>あ</sup>ール<sup>そ</sup>のか<sup>か</sup>べ<sup>あ</sup>て、き<sup>あ</sup>け<sup>そ</sup>ん<sup>あ</sup>な遊<sup>あそ</sup>びはやめ<sup>め</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>よう。
- ・ボ<sup>あ</sup>ール<sup>そ</sup>をける遊<sup>あそ</sup>び、ラ<sup>あ</sup>ケ<sup>そ</sup>ット<sup>あ</sup>やバ<sup>あ</sup>ット<sup>あ</sup>を使<sup>つか</sup>う遊<sup>あそ</sup>びもで<sup>で</sup>き<sup>き</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん。
- ・(放<sup>ほう</sup>課<sup>か</sup>後<sup>ご</sup>もバ<sup>あ</sup>ット<sup>あ</sup>を使<sup>つか</sup>う遊<sup>あそ</sup>びはで<sup>で</sup>き<sup>き</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん。)
- ・業<sup>ぎょう</sup>間<sup>かん</sup>休<sup>やす</sup>み<sup>やす</sup>や昼<sup>ひる</sup>休<sup>やす</sup>み<sup>やす</sup>は、予<sup>よ</sup>鈴<sup>れい</sup>がな<sup>な</sup>った<sup>た</sup>ら<sup>ら</sup>す<sup>す</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>に<sup>に</sup>教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>に<sup>もど</sup>り、1<sup>ふん</sup>分<sup>まえ</sup>ま<sup>ま</sup>で<sup>で</sup>に<sup>に</sup>準<sup>じゅん</sup>備<sup>び</sup>・着<sup>ちゃく</sup>席<sup>せき</sup>し<sup>し</sup>よう。
- ・校<sup>こう</sup>内<sup>ない</sup>放<sup>ほう</sup>送<sup>そう</sup>があ<sup>あ</sup>った<sup>た</sup>ら、す<sup>す</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>に<sup>に</sup>静<sup>しず</sup>かに<sup>に</sup>しま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>よう。



## こうがい かてい 校外・家庭

### あんぜん どうげ こう 安全な登下校



い かな い  
の の ら ない  
お お ぐ え で さ け ぶ  
あ す ぐ に げ る  
し し ら せ る

- 7時55分～8時10分の間に、通学班で登校しましょう。
- 登下校時には防犯ホイッスルを身につけましょう。班長や副班長は、マジックテープをランドセルのベルトの見やすい位置につけましょう。
- 登校中や登校後に、忘れ物をとりに戻らないようにしましょう。
- 校門や昇降口で友達を待つことはしないで、教室に向かいましょう。
- 登下校の時は、道に広がったり、ふざけたりしないようにしましょう。
- 登下校の時は、安全面と健康面を考へてなるべく帽子をかぶりましょう。
- 下校後は校舎には入れません。忘れ物が無いようにし、緊急の用事があるときには、職員室にいる先生に声をかけましょう。
- 学校へ自転車で来るときは、決められたところに置きましょう。

### いえ ひと やくそく 家の人との約束しよう



#### ともだち あそ 【友達と遊ぶとき】

- ・ 家の人に「だれと」「どこで」「何をして」「いつ帰るのか」知らせておきましょう。
- ・ 暗くなる前に気をつけて帰りましょう。

#### かね つか かた 【お金の使い方】

- ・ お金の使い方について家の人と約束を決めておきましょう。
- ・ 友達に物を買ってあげたり、買ってもらったりすることは絶対にやめましょう。

#### こうきょう ば 【公共の場でのマナー】

- ・ 食べ物や飲み物は許可されている場所で食べましょう。学校ではお菓子を食べません。
- ・ 物や遊具は大切にしましょう。

#### さいがい そな 【災害に備えて】

- ・ 家の人と連絡方法を確認しておきましょう。
- ・ 安全な避難場所と避難の仕方を確認しておきましょう。

### みなみ こ 【南っ子のみなさんへ】

- ・ 南っ子の約束を守って、楽しい学校生活を送りましょう。
- ・ 家族や友達、地域の方々に支えられていることに気づき、感謝をしましょう。
- ・ 自分も友達も大切にしましょう。困ったことがあったら相談をしましょう。